

実践栄養学研究セミナー（初級編）第4回

※実践栄養学研究セミナー第4回は、新型コロナウイルスの感染拡大防止と参加者および関係者の安全を考慮して中止しました。

当初のプログラムである口頭発表会の代替内容として、参加者に発表資料（抄録・スライド）を提出していただき、オブザーバーと講師が内容を確認し、コメント（研究の改善点、抄録の改善点、スライドの改善点、メッセージ）を文書で返却させていただくこととなりました。

参加者には、8月から3月までの8ヶ月、多忙な日常業務の中、最後まで諦めずにセミナーに取り組んでいただきました。また講師にとっても、実践現場で勤務されている実務者の方々と課題を共有し、研究という手法でサポートする経験ができたことは、非常に貴重な時間となりました。

残念ながら学会を想定した口頭発表形式で発表会を実施することはできませんでしたが、参加者の皆様が今後開催予定の第9回 日本栄養改善学会東海支部会学術総会、第67回日本栄養改善学会学術総会等の学会で、ご発表されることを期待しています。今回の実践栄養学研究セミナー（初級編）全4回については栄養学雑誌に事業報告として掲載をお願いする予定です。

オブザーバー（第4回セミナー）五十音順、敬称略

安達 内美子（名古屋学芸大学）

後藤 千穂（名古屋文理大学）

塚原 丘美（名古屋学芸大学）

中出 美代（東海学園大学）

中村 美詠子（浜松医科大学）

堀田 千津子（鈴鹿医療大学）

（文責：実践栄養学セミナー講師一同）